

# 令和5年度事業報告書

## 1 全 般

法人及び施設運営に著しく支障をきたす事項、法令違反等に抵触する事項等の発生も無く概ね事業計画に沿った運営が図れました。特に本年度も前年度に引き続き新型コロナウイルスの感染防止諸対策を最優先としました。

## 2 法 人

### (1) 組織運営

#### ア 運営

法人の運営は、特に問題等もなく実施することができました。理事会は4回及び定時評議員会を1回開催しました。

#### イ 理事・監事の選任

本年度は、6月に役員(理事・監事)が任期満了となり、理事は再任5名、新任1名及び監事は2名が再任として選任されました。また理事長につきましては改選前理事長が再任となりました。

### (2) 収支状況等

決算収入213,745千円、決算支出220,667千円となり、資金収支差額は6,922千円の支出超過となりました。予算計画においては、資金収支差額は3,676千円の資金残としていましたが、実執行の結果、介護報酬収入の減が主因となり支出超過となりました。

#### ア 収入

予算収入227,199千円(補正後)に対して決算収入213,745千円となり、決算収入は予算収入に対し13,454千円の減となりました。この主因は利用者数が予算計画を下回ったことにより介護報酬収入が減となったものです。

#### イ 支出

予算支出221,523千円(補正後)に対して決算支出220,667千円となり、決算支出は予算収入に対し856千円の減で、各支出科目は概ね計画に沿った支出となりました。

#### ウ 補正

修繕費及びその他の事業収入について、10月に補正(約480万円)を行いました。

### (3) 人事・給与等

ア 本年度の採用は看護職員1名(正看：有期)でした。この採用で看護職員は、5名(常勤2名、非常勤3名)となり概ね充足は図れました。

介護職員は、現在、22名(常勤18名、非常勤4名)となっておりますが、常勤シフト可能者2名程度の増員確保を必要と考え求人継続しております。

イ 職員の処遇改善として、前年度同様に国から示達される介護職員処遇改善加算、介護職員等特定処遇改善加算及び介護職員等ベースアップ等支援処遇改善加算により給与面での処遇改善を図りました。また時限施策として介護職員処遇改善

支援補助金が2月より6年度5月まで示達されることとなりました。

(4) 諸情報の開示

財務諸表等電子開示システムによる法人現況、決算内容等の開示を行い、また法人ホームページでも開示を行いました。

(5) 社会福祉充実計画

計画7ヶ年目の本年度は、約36,140千円を使用し「職員の給与等改善」、「利用者の生活環境改善」「利用料の減免」等を行いました。

(6) 災害等対策

ア 1月に数日間連続した降・積雪がありましたが、自力除雪あるいは降・積雪対処勤務等を行い業務への大きな影響は生じませんでした。

イ 国から作成を求められた業務継続計画(BCP)について、現行BCPの見直しを行い整えました。

(7) 物価高騰対策

物価高騰対策として島根県から120万円の助成を受けました。

### 3 施設

(1) 運営全般

利用者の安全、設備等維持に著しく影響を及ぼす事案、事故等の発生は無く概ね計画に沿った運営を図りました。

(2) 利用状況等

特養の利用状況については、近年の入所申し込み者減少状況の中で、退所者の増加に対して新規入所者数が下回り、このため利用率の回復、上昇の進捗が図れず当初計画を下回り、介護報酬収入減を誘起する結果となりました。

ア 年度利用率は、特養93.1%(4年度94.2%) 短期入所32.2%(4年度32.7%)でしたが、特養については12月以降平均84%の状況となりました。

イ 特養(定員:50名)入所者は19名(4年度25名)、退所者は24名(4年度17名)で退所数が入所数を上回る状況となりました。特に10月~12月の間に退所者総数の66%が集中した状況となりました。

ウ 特養入所者のうち要介護度4及び5は入所者総数の約95%となっております。

エ 特養入所者の地区別入所率は、4年度同様に境港市からの入所者が全体の約50%を占める状況となっております。

(3) 苦情、虐待等及び事故報告

ア 苦情、虐待はありませんでした。

イ 行政への事故報告

利用者に係る事項3件(骨折入院等)、職員に係る事項7件(コロナ感染)を松江市に報告しております。

(4) 行事

新型コロナウイルス感染防止対策のため、前年度同様に夏まつりを含め諸行事の大半を中止しましたが、前年度再開した彼岸供養に加え地元中学生の体験学習を再開しました。

(5) 新型コロナウイルス対策

ア 昨年度に引き続き各種予防対策の徹底を行いました。複数の職員の本人あるいは同居家族の感染は発生しましたが、利用者の感染発生はありませんでした。

イ 前年度に引き続き島根県及び松江市よりマスク等・抗原検査キットの配分を受け感染防止対策に役立てました。

(6) 職員研修等

ア 職員の知識及び資質向上を図るため、施設外研修として実地受講及びオンライン利用により 8 件に 11 名の職員を参加させました。

また施設内研修として、虐待防止、事故防止、施設外研修内容の周知等について概ね 2 ケ月に 1 回、集合研修会を実施しました。

イ 介護職リーダー等(副主任、統括正副リーダー)の業務実施の意見交換等を、概ね毎月実施しました。

(7) 利用者の環境改善

利用者の生活環境改善を図るため、4 年度に続き老朽化した居室タンスの更新(30 台)を行いました。

(8) 地域交流

新型コロナウイルス感染防止対策のため、昨年度同様に地元との諸交流あるいはボランティアグループの施設訪問による演芸等は全て中止しました。